2013年10月17日

各 位

会社名 日本農薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 神山 洋一
コード番号 4997 東証第1部
問合せ先 執行役員管理本部総務部長 伴 美博
電 話 03-6361-1400

除草剤「オルソスルファムロン」の譲り受けについてのお知らせ

日本農薬株式会社（社長：神山洋一、本社：東京都中央区、以下日本農薬）は、ISAGRO S.p.A.（本社：イタリア・以下ISAGRO社）とChemtura Netherlands B.V.（本社：オランダ）の合弁会社であります ISEM S.r.l.（本社：イタリア、以下ISEM社）との間でISEM社が所有する除草剤「オルソスルファムロン」の資産譲渡に合意し、2013年10月16日（水）付けで日本農薬が資産を譲り受けましたのでお知らせします。

「オルソスルファムロン」は、ISAGRO社により開発され、2011年1月にISEM社に資産継承されたスルホニルウレア系除草剤で、水稲用除草剤あるいはサトウキビ用増糖剤として米国、中国、インド、ブラジルなどで登録・販売されています。

当社は、2013年度を初年度とする中期経営計画「Shift for Growing Global 2015（SGG2015）成長へのシフト」を推進しており、「新規農薬などの新たな価値を継続的に提供することによって社会に貢献する」という理念のもと、「成長戦略の推進」と「高収益体質の追求」を2本柱として、M&Aや提携、品目買収などの「事業拡大への取り組み」を目指しております。このような観点からも今回の「オルソスルファムロン」譲り受けの意義は大きいものと考えております。

当社は、近年「研究開発型企業」として創薬力を高め、自社開発品目の水稲用殺菌剤「ブイゲット」、園芸用殺虫剤「フェニックス」、「アクセル」、「コルト」を開発・発売してまいりました。今般新たに「オルソスルファムロン」を譲り受け、海外向け除草剤分野を補完・拡充することにより製品ポートフォリオを充実させ、さらなる海外事業展開のスピード化と競争力強化を図ってまいります。

以 上